地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事	業	つ 概	要								
タンクの設置方法				タンク室 ・ 直埋設			・漏れ防止				
タンクの種類				鋼製タンク・強化プラスチック製二重殻タンク・鋼製二重殻タンク ・鋼製強化プラスチック製二重殻タンク							
	形		状				常圧	・加圧	(kPa)
タ	寸		法				容	量			
ン	材質	f 、 t	返 厚								
ク	外面	可の自	呆 護								
の構	知設	物の漏 備又に 構造の	は漏れ								
				種	別		数	数 内径又は作動圧			圧
造	通	気	管								m m k Pa
`				 種	別.	J	数	作	 動		圧
設	安	全 装	置								kPa
備		然性素収 設		有()	• 無
	液量	表示	装置				引火防	止装置	有	•	無
タンク室又はタンク 以外の基礎、固定 方 法 の 概 要											
注入	Ι	の位	上 置				注入口接 地	付近の 電 極	有	•	無
ポン	プ設	備の	概要								
配			管								
電	気	設	備								
消	火	設	備								
工事	請負者	皆住所	氏名					電話			

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。 「直埋設」とは、二重殻タンクをタンク室以外の場所に設置する方法(地下 貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置 する方法を除く。)をいう。 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条2項第2号イに 掲げる材料で造つた地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたもの をいう。